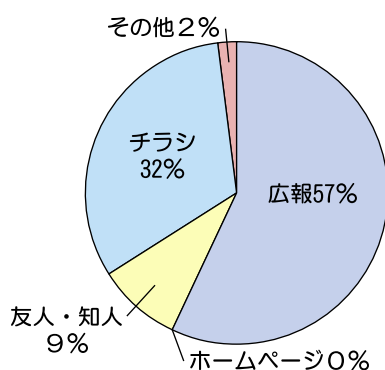


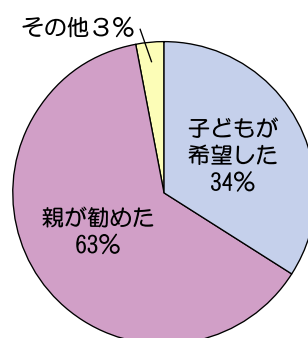
『宇宙の学校』アンケート結果

〈回答数63 回答率78.8%〉

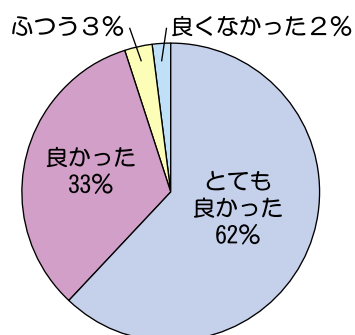
八王子「宇宙の学校」を
何で知りましたか？



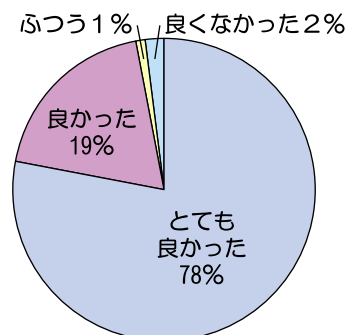
八王子「宇宙の学校」に
参加したのはどうしてですか？



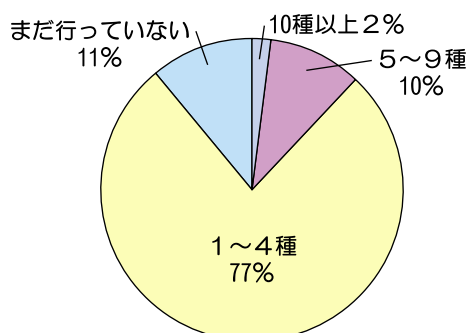
開校式の講演はいかがでしたか？



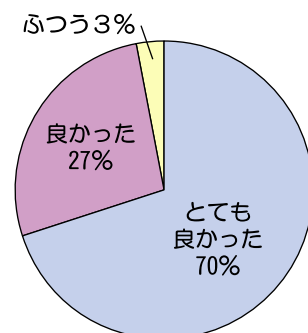
実験・工作（スクーリング）は
いかがでしたか？



家庭学習ではいくつぐらい
実験・工作しましたか？



参加して良かったですか？





アンケート結果の分析

“参加して良かったですか？”の問いに対し、「とても良かった（70%）」「良かった（27%）」を合わせると97%という結果を得た。事業の初年度としては、とても高い評価を得ることができたのではないかと考える。

評価の理由として、下記のようなコメントが寄せられた。

- ・子どもの可能性や夢が広がった
- ・疑問に思ったことは、すべて教えてもらえた
- ・（自分で）やってみるということに意義を感じる
- ・科学に興味を持つ良いきっかけになった
- ・家庭で「宇宙の学校」の話題が出て親子の会話が増えた
- ・何より子どもが楽しそうであった

課題としては、「もっと回数を多く」「期間を延長して」「スペースが狭い」などの指摘を受けたが、「宇宙の学校」を実施する意義は大いに達成することができた初年度だったと思う。このアンケート結果などを参考に、より良きものとしていきたい。

「宇宙の学校」家庭での感想——宇宙じいじ

2回目のスクーリングから戻った孫は、すぐにかさ袋に息を吹き込み、爺ちゃんに向けてスーッと飛ばしてきました。それがかさ袋ロケットでした。

3回目のスクーリングでも同じで、植物の種の形をしたペーパースチロールの飛行機を繰り返し飛ばして、ここを重くして、はねを少し曲げてやると良く飛ぶよと、飛ぶ秘密まで教えてくれました。

私はなるほどと思いました。孫は「宇宙の学校」で先生に教わったことを、自宅に戻って遊びとして自動的に復習していたのです。そして1か月後に、また先生に会っただけで前回の工作のことを瞬間に思い出すでしょう。

そればかりでなく、学校で教わって面白かったことを家に帰ってすぐに復習することが身についたら、これは凄いことになるかと、孫の将来を想像する爺バ力になっていました。（散田町 M・A）